
「世界一の顧客価値の実現」

**2010年3月期
第2四半期決算説明会**

黒崎播磨株式会社

2009年12月7日

目次

10年3月期第2四半期決算の概要

10年3月期決算の見通し

世界有数の機能性耐火物メーカーへ

(ご参考)当社の概要

2010年3月期第2四半期決算

■粗鋼生産量が落ち込むも、コストダウンで赤字幅を小さく抑え、
期初計画を上回る

(単位:億円)

	08/9	09/9 期初計画	09/9 実績	前年同期比増減	
売上高	509.4	360.0	380.6	△128.8	△25.3%
営業利益	27.2	△10.0	△2.0	△29.2	—
経常利益	26.8	△10.0	△0.4	△27.2	—
当期純利益	13.1	△10.0	0.3	△12.8	△97.5%

2010年3月期第2四半期決算の要点

売上高

(前年同期増減
-128.8億円)

▲減収:耐火物の売上減、
ファインセラミックスの売上減

営業利益

(前年同期増減
-29.2億円)

▲減益:耐火物売上減、原料・商品調達価格の高騰
○増益:労務費施策等のコストダウン
原料高騰分(08年度上半期分)の製品価格改定

四半期純利益

(前年同期増減
-12.8億円)

▲減益:売上減、原料・商品調達価格の高騰
○増益:有休資産の売却

当社をとりまく市場環境(上半期)

■最悪期は脱するも、依然前年同期に比べると厳しい状況

指標	実績	前年同期比
国内粗鋼生産量	4,333万トン (2009年度上半期)	29.6%減
国内四輪車生産台数	386万台 (2009年度4-9月)	33.5%減
日本製半導体製造装置 受注高	2,914億円 (2009年度上半期)	41.7%減
国内電子デバイス 生産高	3兆3,492億円 (2009年1~9月)	35.6%減

参考) 鉄鋼需要の動き(10月)

(社)日本半導体製造装置協会資料

経済産業省生産動態統計

※無断転載禁止

当社をとりまく市場環境(上半期)

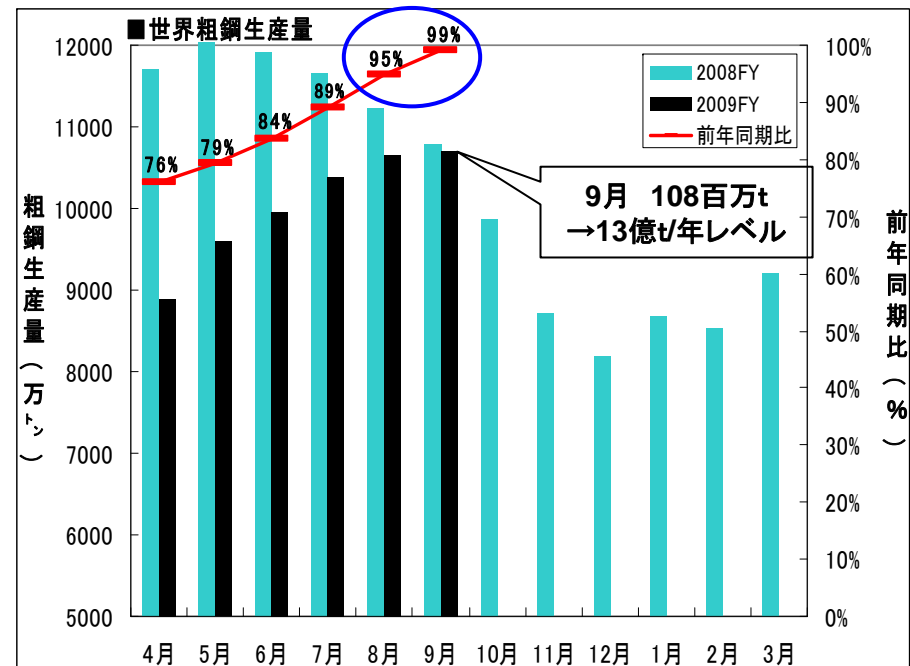
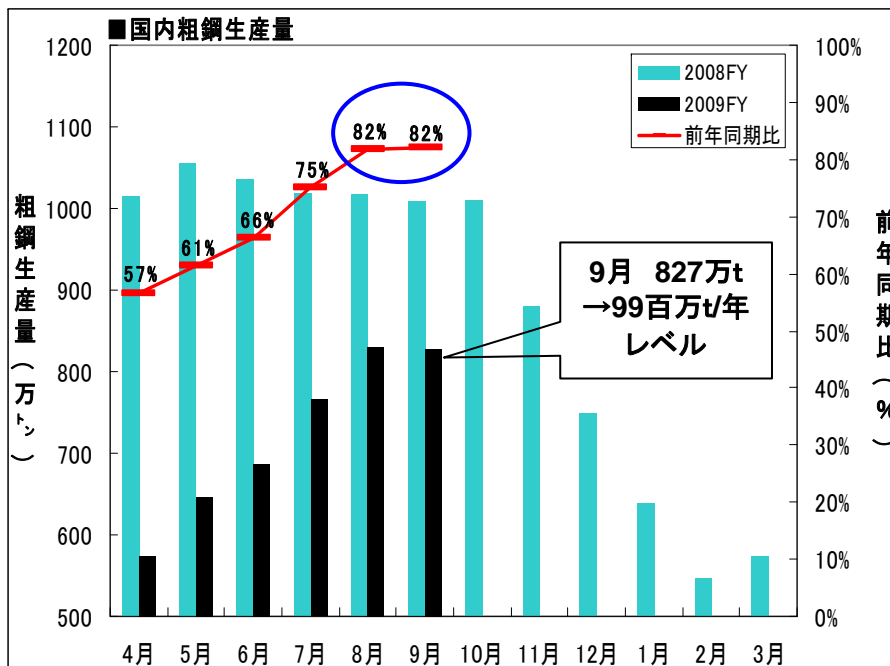
国内粗鋼生産は前年同期比82%までに回復

【国内粗鋼生産】

・H21年度上期 43百万t (対前年同期比 70.4%)
 1Q:19百万t、2Q:24百万t
 <参考>・H19年度 1億22百万t
 ・H20年度 1億 6百万t
 上期 62百万t
 3Q:26百万t、4Q:18百万t

【世界粗鋼生産】

・H21年度4-9月 6億2百万t(対前年同期比 86.7%)
 4-6月 2億85百万t
 7-9月 3億17百万t
 <参考>・H19年度 13億43百万t
 ・H20年度 12億26百万t
 4-9月 6億94百万t、10-12月 2億68百万t
 1-3月 2億64百万t



セグメント別売上高

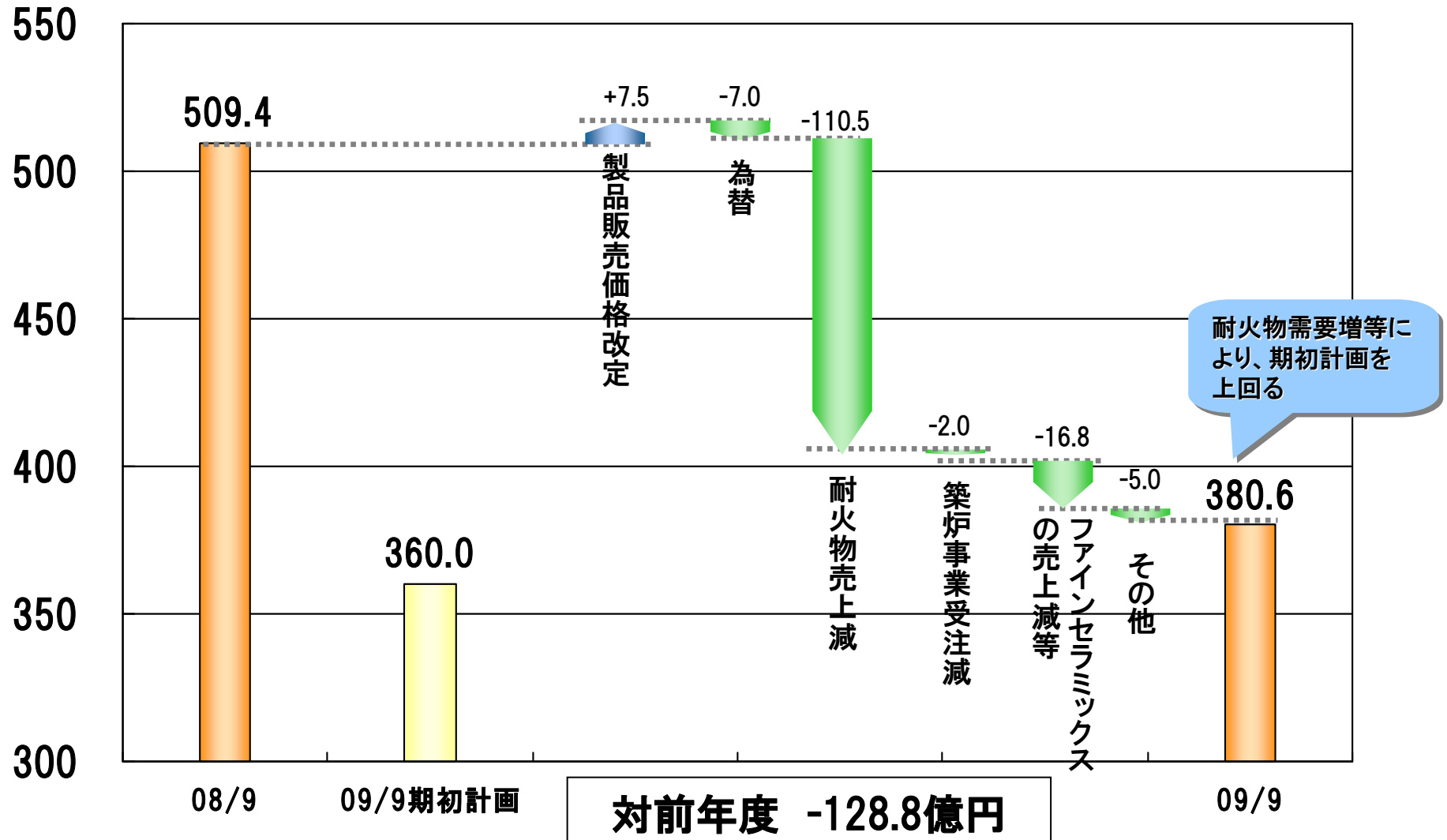
- 耐火物事業は需要減による大幅な売上減
- ファインセラミックス事業は半導体業界の需要低迷による売上減
- 築炉事業は前年同期並の業績を維持

(単位:億円)

	08/9	構成比	09/9	構成比	前年同期比増減	
耐火物	391.7	76.9%	281.7	74.0%	△110.0	△28.1%
築炉	76.2	15.0%	74.2	19.5%	△2.0	△2.6%
ファインセラミックス	21.4	4.2%	9.5	2.5%	△11.9	△55.5%
不動産	5.1	1.0%	5.0	1.3%	△0.1	△2.2%
その他	15.1	3.0%	10.2	2.7%	△4.9	△32.5%
合計	509.4	100.0%	380.6	100.0%	△128.8	△25.3%

売上高増減要因(10年3月期第2四半期)

(単位:億円)



セグメント別営業利益

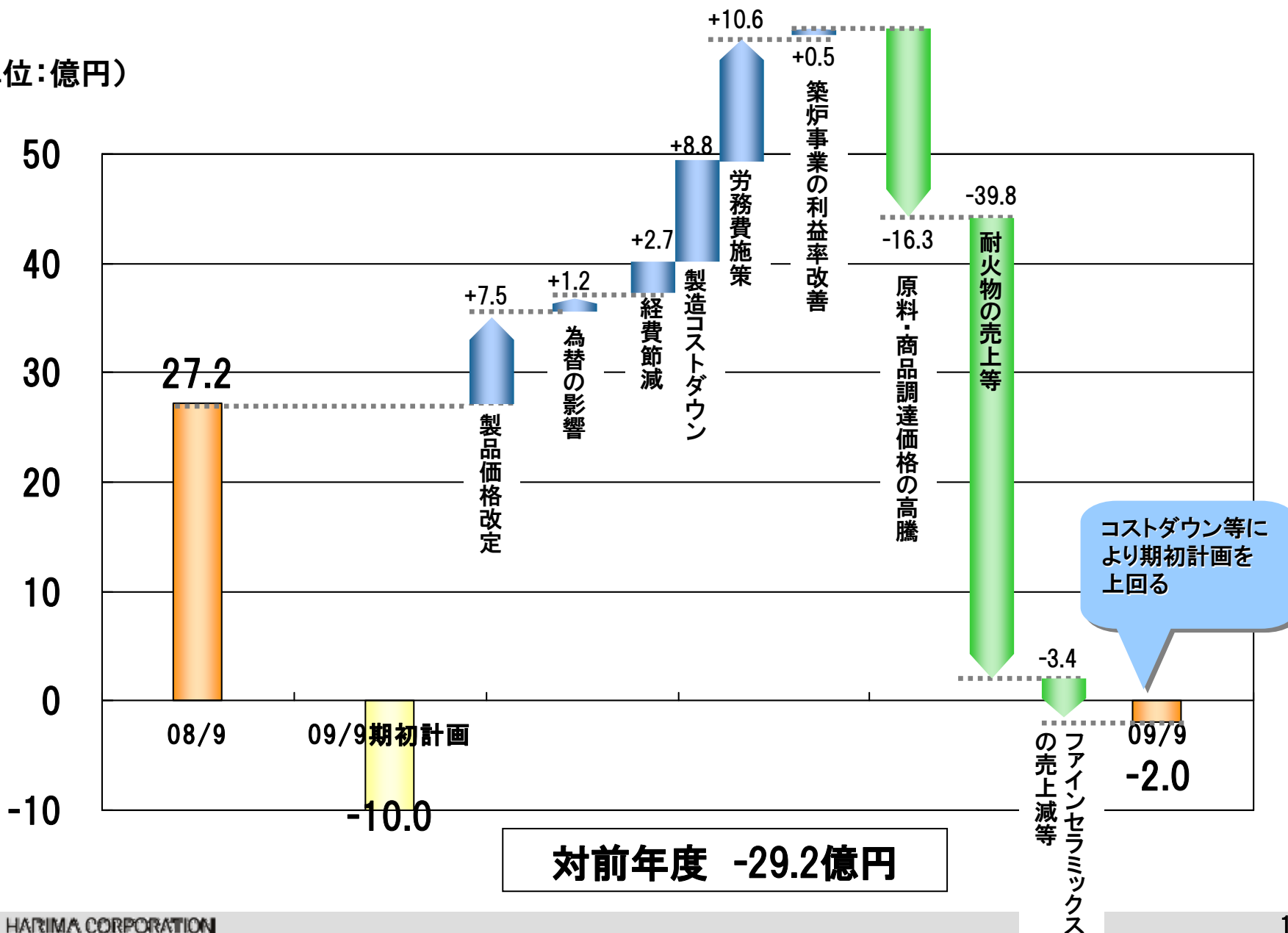
- 耐火物の需要減と原料・商品調達価格高騰の影響を受ける
- ファインセラミックス事業は需要減による減益
- 築炉事業は利益率の改善により増益

(単位:億円)

	08/9	構成比	09/9	前年同期比増減	
耐火物	25.3	74.2%	△1.4	△26.7	—
築炉	6.4	18.6%	7.1	0.7	11.0%
ファインセラミックス	0.5	1.4%	△3.1	△3.6	—
不動産	1.4	4.2%	1.5	0.0	3.2%
その他	0.5	1.5%	0.6	0.1	13.0%
合計	34.1	100.0%	4.6	△29.5	△86.4%
消去又は全社	(7.0)	—	(6.6)	—	—
連結	27.2	—	△2.0	△29.2	—

営業利益増減要因(10年3月期第2四半期)

(単位:億円)



BSの状況

■キャッシュを重視したBS管理の強化

- ・流動資産減：棚卸資産適正化の徹底低減
- ・投資増：新日本サーマルセラミックス、マグネジッタ社への出資
- ・社債発行：長期的視野に立った投資および出資のための資金調達

(単位:億円)

	09/3	09/9	09/3末比増減	
総資産	832.8	826.6	△6.3	△0.7%
流動資産	433.3	378.0	△55.4	△12.8%
（棚卸資産）	(179.0)	(132.5)	△46.6	△26.0%
固定資産	399.5	448.1	48.6	12.2%
（投資その他の資産）	(86.9)	(127.4)	40.5	46.6%
負債	564.7	540.3	△24.4	△4.3%
（有利子負債）	(266.6)	(181.7)	△84.9	△31.8%
（社債）	—	(100.0)	100.0	100.0%
純資産	268.2	286.3	18.1	6.7%
（その他有価証券評価換算差額等）	(2.7)	(18.6)	15.9	588.9%
自己資本比率	31.0%	33.3%	—	2.3%

キャッシュフロー

- 営業活動CF: 棚卸資産を低減
- 投資活動CF: 戦略的な投資を継続
- 財務活動CF: 財務体質の健全性を確保

(単位: 億円)

	08/9	09/9	09/3(参考)
現金及び現金同等物の期首残高	27.7	43.4	27.7
営業活動によるキャッシュフロー	11.0	29.9	32.5
投資活動によるキャッシュフロー	△100.2	△42.2	△141.7
フリーキャッシュフロー	△89.2	△12.1	△109.2
財務活動によるキャッシュフロー	80.9	5.4	125.4
キャッシュフロー合計	△8.3	△6.7	16.2
現金及び現金同等物の期末残高	19.6	37.0	43.4

目次

10年3月期第2四半期決算の概要

10年3月期決算の見通し

世界有数の機能性耐火物メーカーへ

(ご参考)当社の概要

2010年3月通期見通し

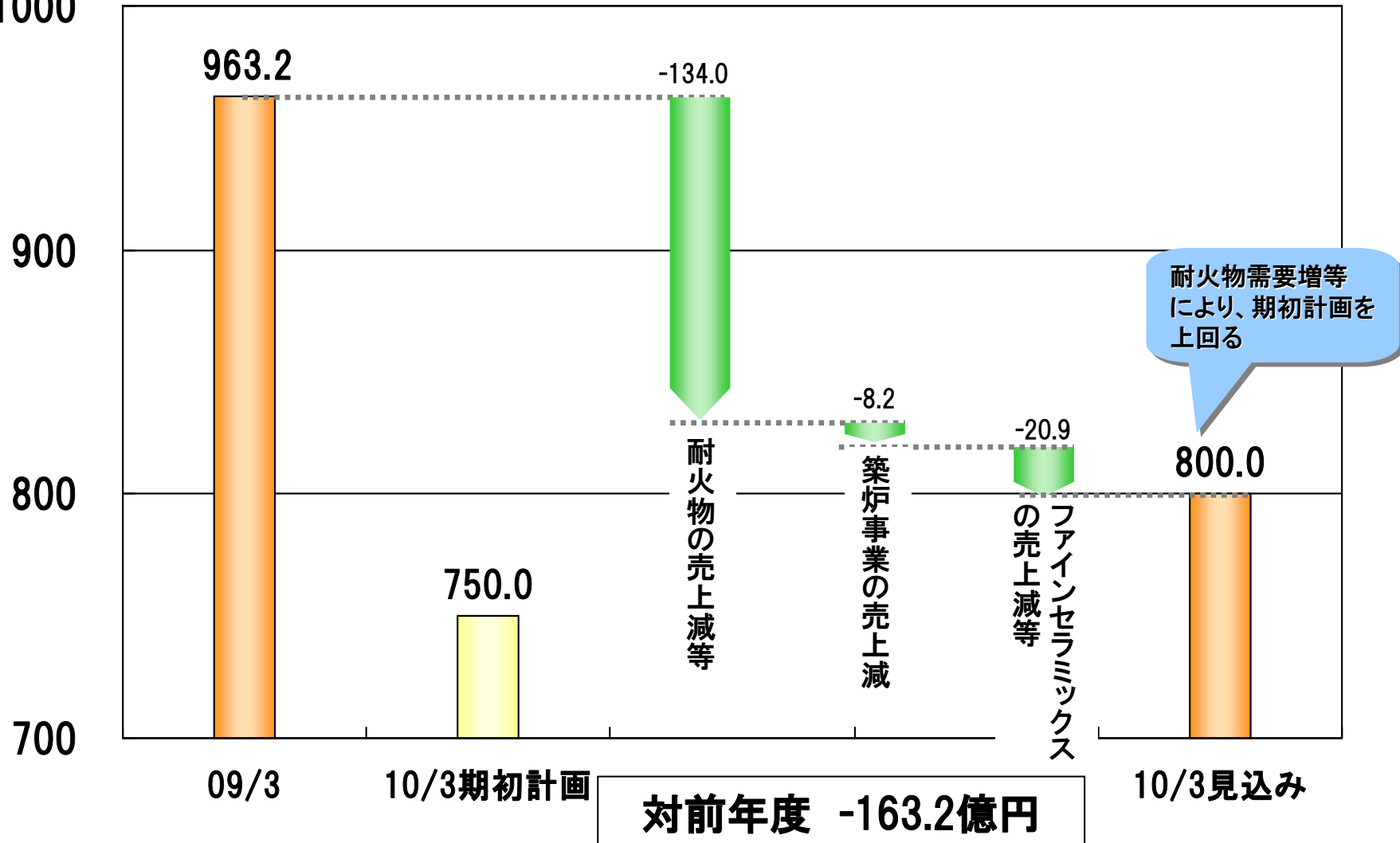
■需要増に加えて更なるコストダウンに取り組み、
 期初計画を上方修正

(単位:億円)

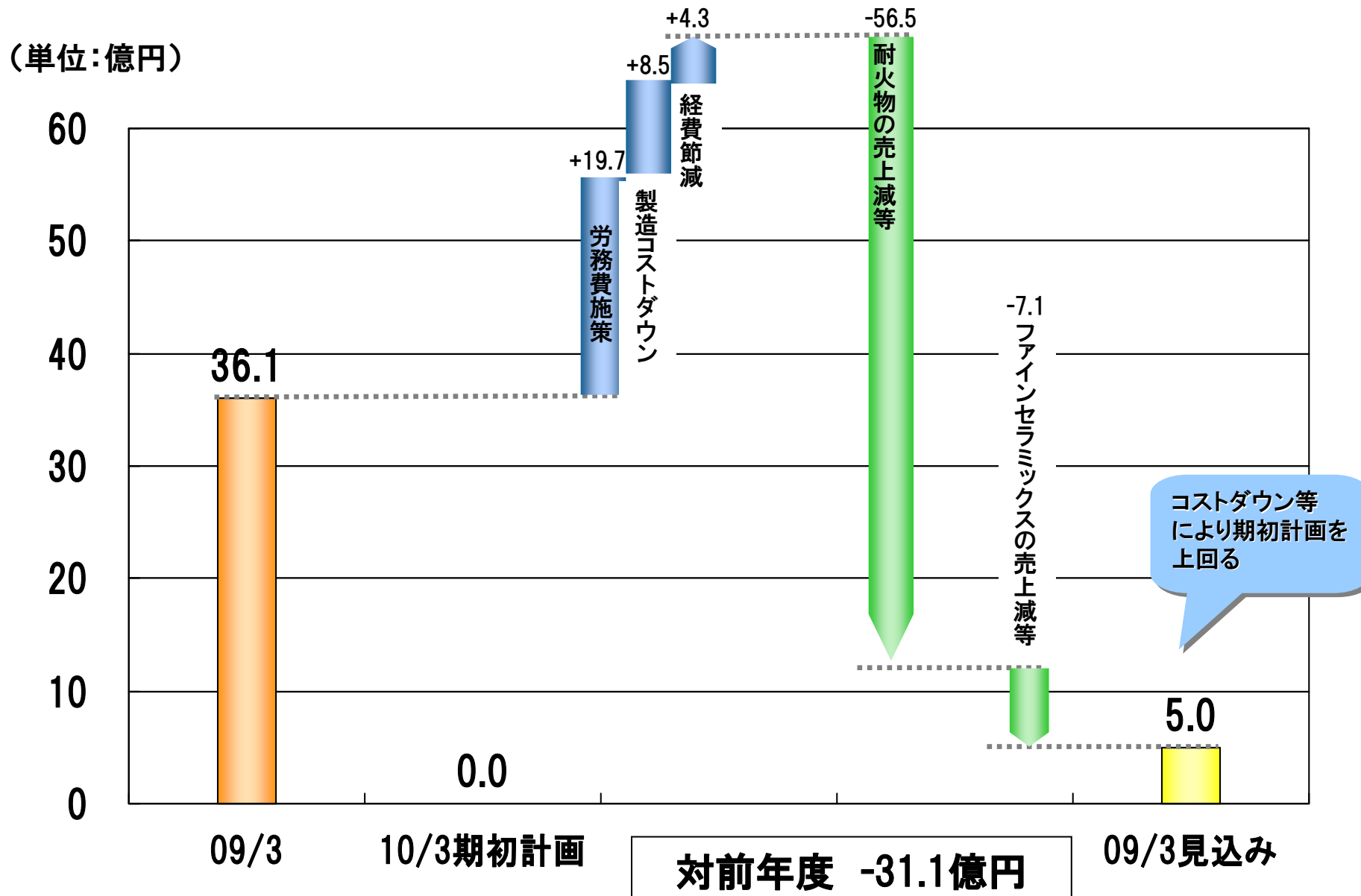
	09/3 実績		10/3 期初計画	10/3 計画		前年同期比増減	
	売上高比			売上高比			
売上高	963.2	100.0%	750.0	800.0	100.0%	△163.2	△16.9
営業利益	36.1	3.7%	0.0	5.0	0.6%	△31.1	△86.2
経常利益	31.3	3.2%	0.0	5.0	0.6%	△26.2	△84.0
当期純利益	△28.8	—	0.0	3.0	0.3%	31.7	—

売上高増減要因(10年3月期見込み)

(単位:億円)
1000



営業利益増減要因(10年3月期見込み)



各期の業績に応じた配当

■10年3月期:期初の無配の予定に変更なし

- 各期の業績に応じた配当
- 今後の事業展開、財政状況、経営環境等を勘案して配当を実施

	08年3月期 実績	09年3月期 実績	10年3月期 予定
通 期	5円	2円	0円

目次

10年3月期第2四半期決算の概要

10年3月期決算の見通し

世界有数の機能性耐火物メーカーへ

(ご参考)当社の概要

第9次中期経営計画の基本施策

■キーワードは「サバイバル+成長」

【第9次中期経営計画の骨子】

①耐火物総合ソリューションの深化・拡大

②国内生産・販売体制の一層の効率化

③生産性の向上と経営資源の効率的活用

④耐火物以外の事業は成長・シナジー期待領域の展開強化

⑤グローバル展開の拡大、成長・ビジネスチャンスの創出

⑥耐火物原料の安定調達強化

サバイバル

・最適な生産・供給体制の確立

- ・国内主要拠点の生産性向上
- ・生産拠点の再編

・コストダウンを実現する取り組み

- ・労務費削減
- ・経費節減、製造コスト
- ・購買コストの削減

・棚卸資産の徹底圧縮

成長

・国内：激化する競争に勝ち抜き、確固した地位を堅持する

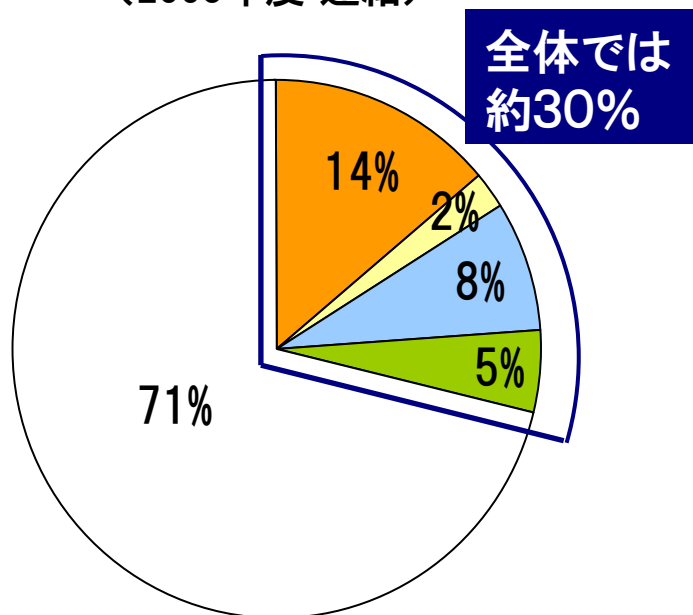
・海外：**戦略品種を絞った拡販**、ソリューション力のグローバル展開

世界有数の機能的耐火物メーカーへ

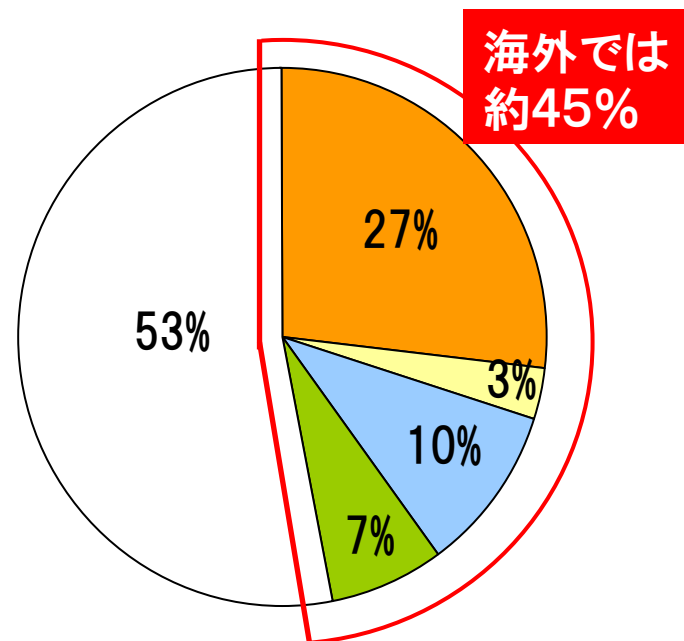
■海外での戦略品種である機能的耐火物を中心とした拡販

耐火物事業における品種別売上比率
(2008年度 連結)

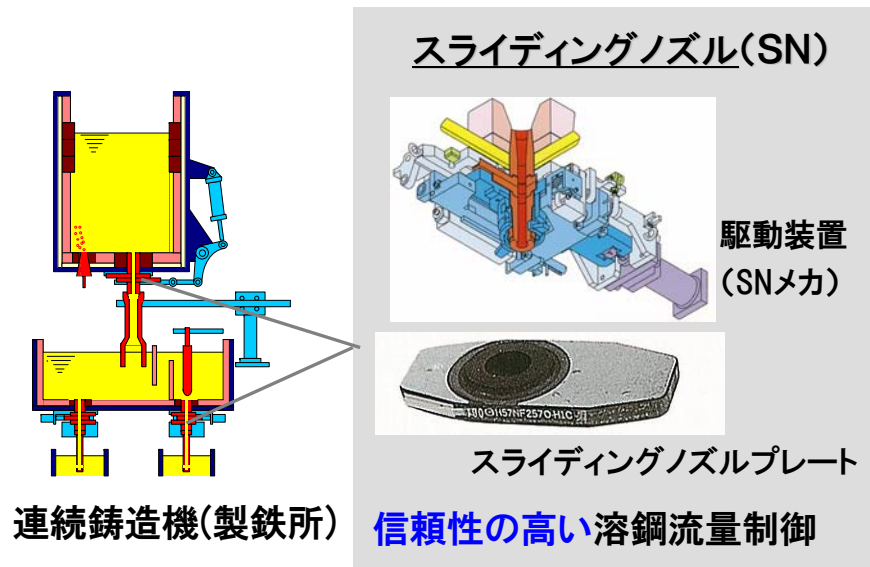
- スライディングノズル
- SNメカ
- AGチューブ
- マッド
- その他



海外売上高における品種別売上比率
(2008年度 連結)



世界有数の機能性耐火物メーカーへ



～スライディングノズル事業～

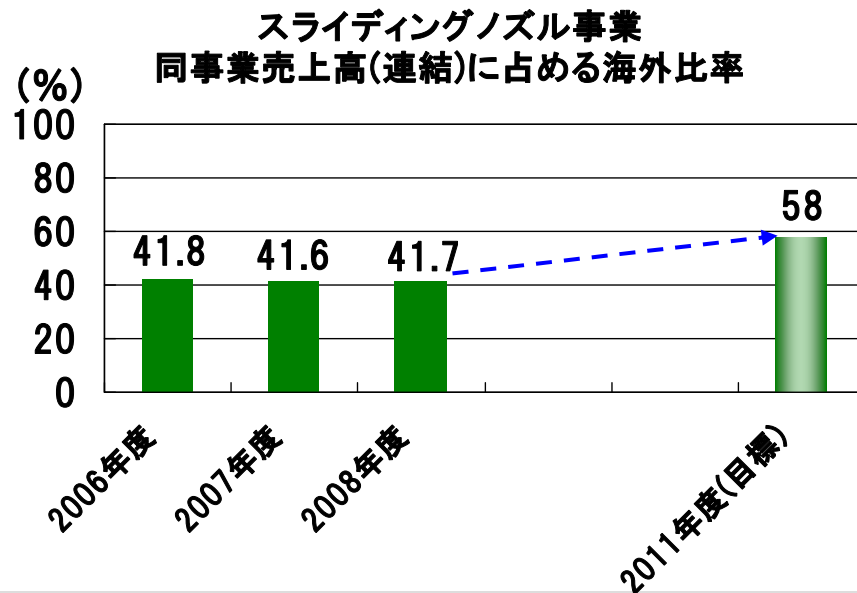
- 高性能な新商品(材料)の開発
- 新商品を安定製造する新プロセス
- 世界最高の新SN駆動装置

アジア市場

- 《中国》現地製造子会社の売上拡大
- 《インド》市場拡大をターゲットとした拡販
- 《その他》駆動装置を受注した台湾、東南アジアへのスライディングノズルプレート拡販

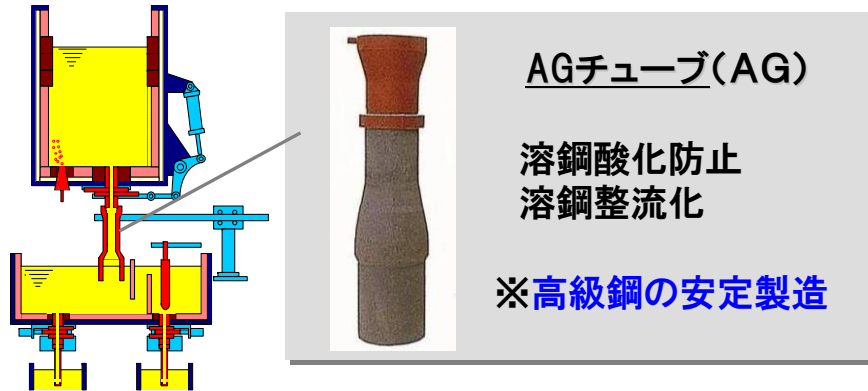
欧米市場

- ・マグネジッタ社(ブラジル)との協業
- ・AMR社(スペイン連結子会社)新工場稼働
- ・欧州統括会社による効率的な最適販売体制



世界有数の機能性耐火物メーカーへ

～AGチューブ事業～



連続 casting 機(製鉄所)

AGチューブ(AG)

溶鋼酸化防止
溶鋼整流化

※高級鋼の安定製造

- 高性能な新商品(材料)の開発
- 新商品を安定製造する新プロセス
- 汎用品の供給ルート確立

アジア市場

《中国》現地製造子会社の売上拡大

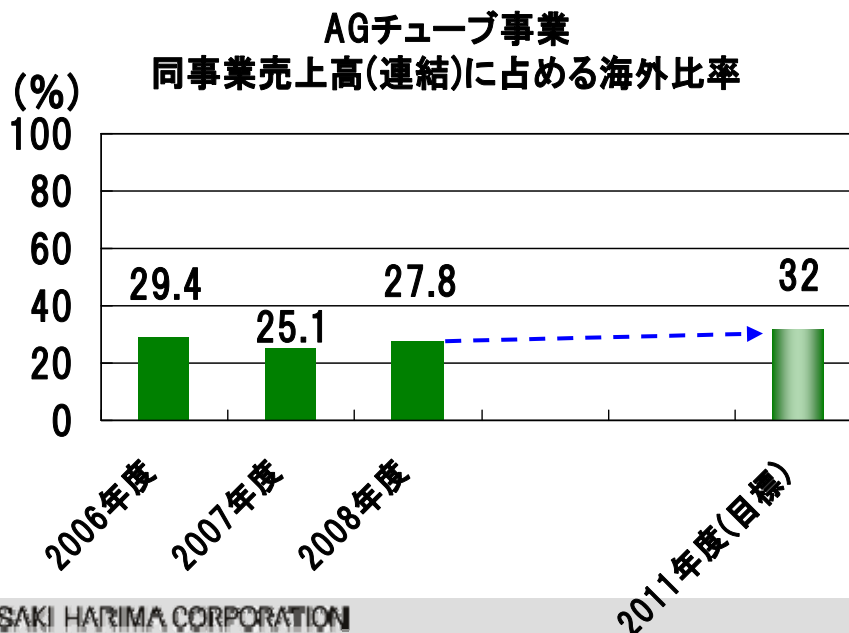
《インド》IFGL Exports Limited社※への出資
→ひとあじ違う汎用品の提供

※IFGL社(インド耐火物メーカー)との合併会社

欧米市場

2つの商品による拡販

- ・高性能な新商品「FANONチューブ」
- ・中国子会社で製造したAGチューブ



世界有数の機能性耐火物メーカーへ

～マッド(高炉出鉄口充填材)事業～

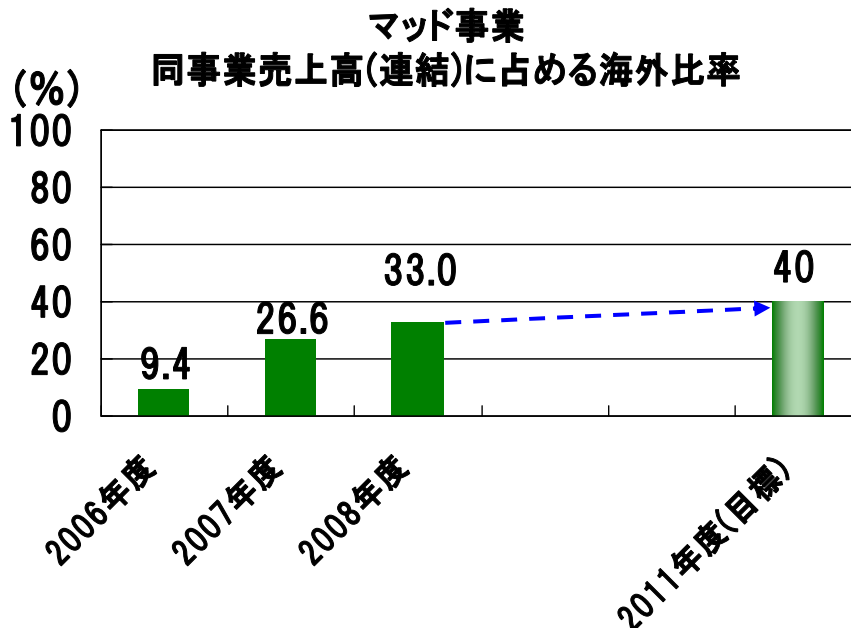


高炉(製鉄所)



マッド
大型高炉の出鉄を安定させる
出鉄口の開閉

- 中国のマッド製造会社の設立
- 国内生産設備の強化



アジア市場

《中国》現地製造子会社の売上拡大
→ 高炉の大型化に対応

《インド》今後飛躍的に増える高炉増設の対応
を検討中

欧米市場

・大型高炉をターゲットとした拡販

目次

10年3月期第2四半期決算の概要

10年3月期決算の見通し

世界有数の機能性耐火物メーカーへ

(ご参考)当社の概要

会社概要 (2009年9月末現在)

【商号】 黒崎播磨株式会社

【資本金】 5,537百万円

【設立】 1918年10月14日

【主要事業】 耐火物製造・販売

【従業員】 連結2,718名、単体1,169名

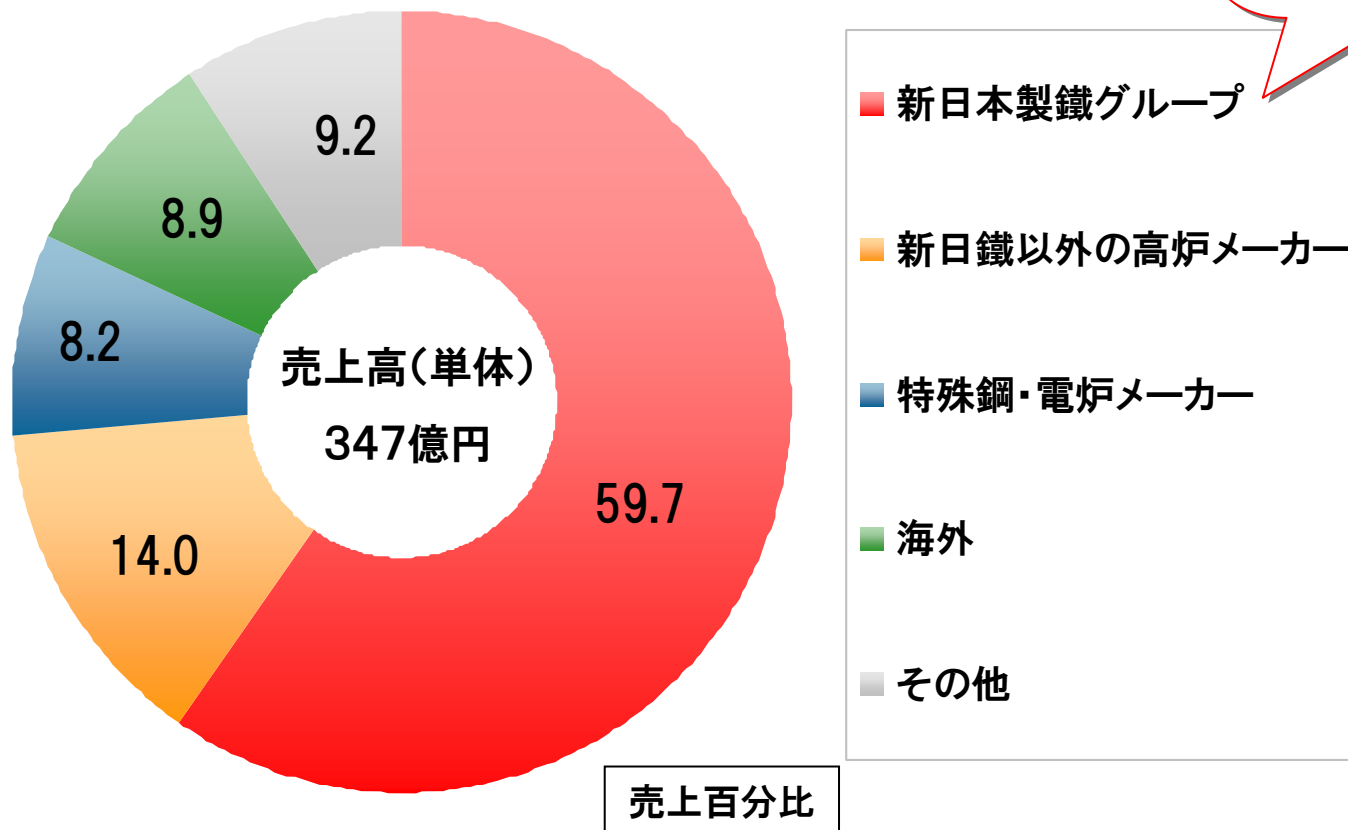
【連結対象会社】 14社（国内8社、海外6社）

（持分法適用会社も含む）

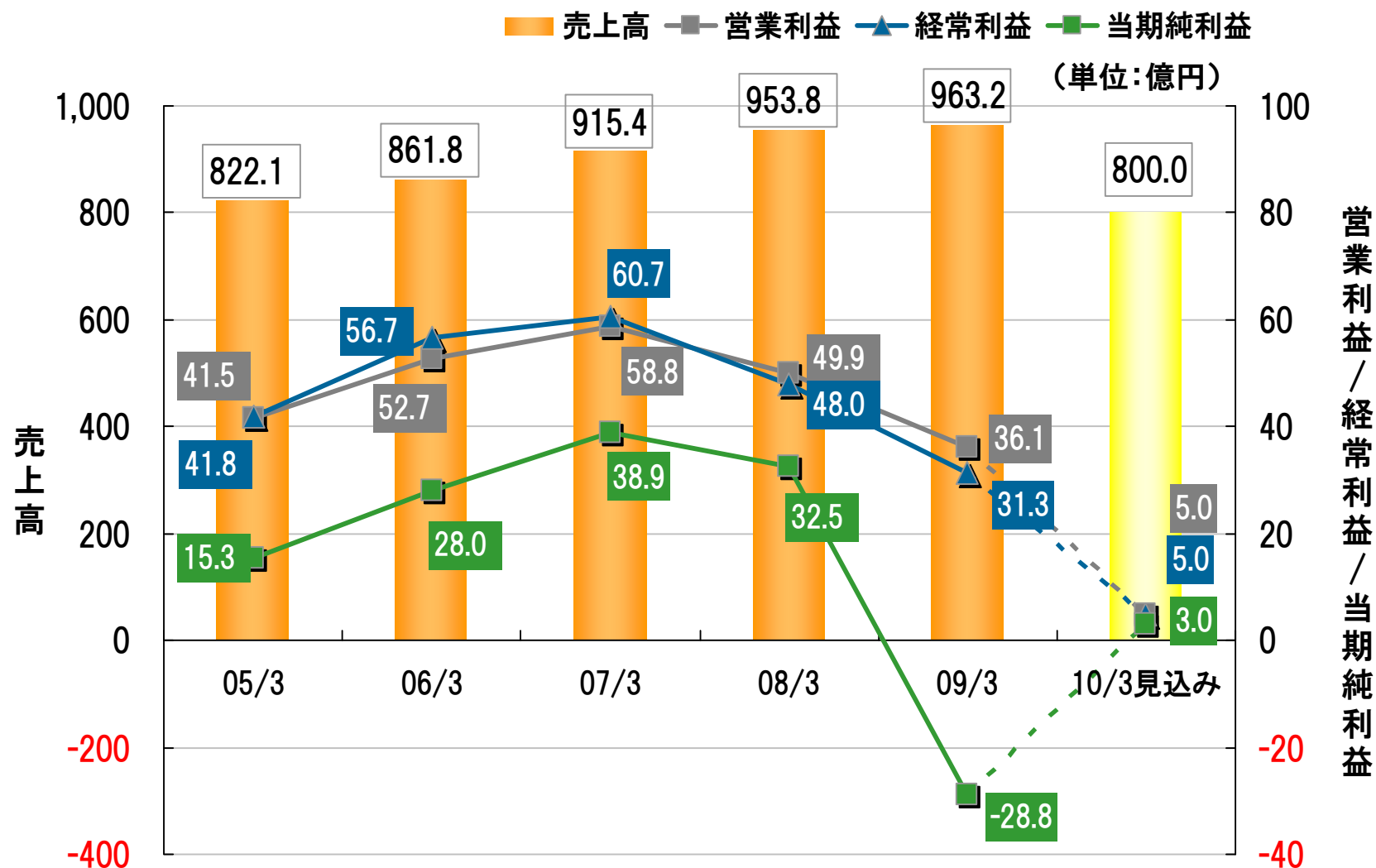
得意先別売上構成比(2009年9月期:単体)

■納入先は国内外の高級鋼メーカー

- ・新日本製鐵
- ・新日鉄マテリアルズ
- ・新日鉄エンジニアリング
- ・日鉄プラント建設
- ・新日鉄住金ステンレス
- ・新日鉄化学



業績推移(連結)



決算説明会について

将来にわたる予想の部分につきましては、皆様の投資のご参考資料としてご提供するものです。

したがって、当社の推測・予測に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。

予測と異なる結果となることがあるということをご了承の上ご活用いただきますようお願い申し上げます。